

基本情報



【年齢】
30歳
【出身地】
奈良県葛城市
【転出元】
奈良県葛城市
【前職】
図書館司書
【活動時期】
R4.4.1～
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

学生時代から郷土料理や民芸品、特産物などの地域の文化や個性に関心があり、それらを活かして地縁をつむぐ仕事がしたいと考えていました。中でも北海道は何度訪れても興味の尽きない場所で、北海道で働き暮らしたいと思っていたところ、共和町地域おこし協力隊の募集記事を目にしました。共和町は豊かな特産物、北海道開拓の歴史やアイヌ文化の残る場所など、私が北海道で活かしたいものと強みになる魅力が詰まっている点、任期後の支援をいただける制度がある点から応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

着任してから、町の方に野菜をいただいたり、料理や昔の共和町のことを教えていただいたり…。お誘いいただき町で文化サークルにも入りました。本当にあたたかく気にかけていただいて公私共々心豊かに過ごすことができている。今後は共和町の文字になっていない生活の文化や歴史を町の方との会話の中から知っていき、いつか小さなものでも形にしたいと考えています。また、読書活動に関する活動や教室の開催なども引き続き行い、幅を広げていきたいと考えています。共和町に住む方々が、今にも増して「自分の町は素敵なおとこ」と思ってもらえるように生涯学習の分野から携わっていきたいと思います。

活動内容

●生涯学習教室の実施

「生涯学習教室」として、子どもから老人まで幅広い世代を対象とした様々な教室を開催しています。自分の持てるスキルを活用し、体験活動を主として、「野菜染め教室」や「おさかなモバイル教室」など、身の回りにあるものを材料にしながら教室を開催しています。今後も町民のニーズを見定め、継続して実施していく予定です。



●読書の普及活動

デジタル化が進む社会の中ですが、本を手にして読む機会が減ってきていることと思います。前職のスキルも活かし、共和町で「読書手帳」を作成しました。「いつ、誰の、どんな本」を読んだかを記録し、達成感を味わうとともに本を読む習慣を付けてもらえるようにと、考えています。

また、所属先施設の共和町生涯学習センターには図書室があり、毎月新刊を購入しているのでSNSを活用して周知し、利用者がより一層本との距離感を縮めてもらえたらと思っています。

そのほかに、町内の小学校から要望があり朝の活動として絵本の読み聞かせを行っています。私の活動で少しでも本に触れる機会が増えることを期待しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) kikaku@town.hokkaido-kyowa.lg.jp
(電話番号) 0135-67-8795

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
https://instagram.com/kyowa_chiikiokoshi?igshid=YmMyMTA2M2Y=
(共和町地域おこし協力隊公式instagram)

